

彦糸中学校便い ベストな環境でチャレンジ!

学校教育目標
磨き合う
学ぶ系中 心の系中 鍛える系中

全校生徒数249名
男子 女子
1年 37名 66名
2年 37名 41名
3年 34名 34名
合計 108名 141名

三郷市立彦糸中学校だより
令和4年1月号
三郷市彦成3-14-4
TEL. 048(957)1215

1月の生活行動目標

- ・寒い季節でも、換気や手洗いを徹底しよう。
- ・新たな勉強のリズムを立てよう。

『幸福を求むる、夢なかるべからず』

校長 三浦 力



穏やかに令和4年を迎えました。謹んで初春のご祝詞を申し上げます。保護者、地域の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に、ご理解ご協力をいただき、大変ありがとうございました。本年も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

さて、年末年始はどのように過ごされましたか。どこかへ出かけようにもウィルス感染が気になって、家に居ましたという方が多かったでしょうか。私も同様に、テレビにかじりついてました。サッカーの天皇杯や高校選手権、駅伝、ラグビー、冬季オリンピックへ向けてのスケートやジャンプなど、どの競技も感動を与えてくれました。さらに、ドラマも撮りためたものをたくさん見ていたのですが、その一つ『青天を衝け』を見ながら、主人公の“渋沢栄一さん”の生き方にとっても感銘を受けました。

皆さんは“渋沢栄一さん”をご存知ですか。そうです、新一万円札の顔となる方です。では、どうしてそれほどまで有名になったのか知っていますか。少し説明させていただきます。

渋沢栄一氏について

- ・1840年 埼玉県血洗島村(現深谷市)生まれ
- ・農家(藍玉製造、養蚕、野菜、米)の長男として育つ(19歳で結婚) (後の**徳川慶喜**)
- ・1863年 **尊王攘夷**の思想により討幕を考えたが、人との繋がりで**一橋慶喜**の使官となる
- ・1867年 パリ万国博覧会の随員としてフランスへ渡航(産業、軍備視察)
- ・1867年11月 **大政奉還**を機に帰国(株式会社制度の実践に尽力)
- ・1869年 大蔵省へ入省(**大久保利通**、**大隈重信**と対立し1873年には退官)
- ・1873年 第一国立銀行の頭取となる(以後、東京海上保険、王子製紙、東急電鉄、秩父セメント、帝国ホテル、キリンビール、東京証券取引所など多種多様(約500)の企業設立に関わる)
- ・社会活動へ熱心に関わり養育院(病院、乳児院、養老院などの機能を持つ)の院長を務めた
- ・**伊藤博文**、**勝海舟**らと教育奨励会を設立し、日本女子大学の設立に携わった

上記以外にも多くのことをやり遂げた“渋沢氏”は、歴史上の名だたる人物と近代日本経済を作り上げたのでした。その偉業へ導いた考え方が『夢七訓』です。

『幸福を求むる者は、夢なかるべからず』、つまり、幸福を得たい人は、まず「夢」を持ちなさい。という教えです。令和4年の新年にあたり、どんな年にしたいのか、何をやりたいのかを強く思うことが大事なんだと思います。その思いの強さは、多少の障害や壁があってもくじけることなく、耐えて乗り越えるための策を練り、仲間と共に成功へ進められる強さです。その先に、必ず幸せがあると信じることです。3年生は進路・卒業へ向けて、1、2年生は進級・次代の系中を背負っていくために「夢」を持ち、実践に励んでほしいと願っています。

今年も私たち彦糸中学校の職員一同は、保護者の皆様にご信頼され、地域に誇れる学校を目指し、生徒一人一人を認め、生かし、伸ばせるよう、さらに努力し教育活動に励む所存です。本年もご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

夢なき者は理想なし
理想なき者は信念なし
信念なき者は計画なし
計画なき者は実行なし
実行なき者は成果なし
成果なき者は幸福なし
ゆえに幸福を求むる者は
夢なかるべからず

1月の予定



日	曜	行事予定	我が家の予定
1	月		
10	月	成人の日	
11	火	始業式(部活動は再登校)	
12	水	発育測定 あいさつ運動(彦糸小)	
13	木	給食開始 40X6 生徒評議委員会	
14	金	専門委員会(清掃・カゴなし)	
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水	あいさつ運動(彦糸小)	
20	木	ハイパーカゴスタ	
21	金		
22	土		
23	日		
24	月	非行防止教室	
25	火	読み語り2年生 45組	
26	水	あいさつ運動(彦糸中) 朝練なし	
27	木	ハイパーカゴスタ	
28	金	いのちの授業 2年⑤ 1年⑥	
29	土		
30	日		
31	月		
1	2月		
1	火	数学科合同研修会5校時研究授業 読み語り1年生	
2	水	1年校外学習 あいさつ運動(彦糸中)	
3	木	2年実力テスト ハイパーカゴスタ	
4	金	専門委員会 GIGA研修会	
5	土		
6	日		
7	月	小中合同研修会45X5(清掃・カゴなし)	
8	火	読み語り3年生	
9	水	3年期末テスト あいさつ運動(彦糸小)	
10	木	3年期末テスト 12年ハイパー 3年公立出願郵送	
11	金	建国記念の日	

※2年生の校外学習は中止になりました。行事予定が急遽変更になる場合は、彦糸中学校ホームページ、安心・安全メール等にてお知らせしますのでよろしくお願いいたします。

12月書室おすすめの本 (題名のみ紹介)

・メリークリスマスー世界の子供のクリスマスー・クリスマスを探偵と・サンタクロース物語 歴史と伝説・サンタクロース少年の冒険・LLブック コックローさんのすっきりおそうじ・料理はすごい!シェフが先生

あいさつ運動開催

12月15日(水)は彦郷小学校であいさつ運動を行いました。冬至を1週間後に控え冷え込んだ朝でしたが、彦糸中の生徒と彦郷小の児童は元気にあいさつ運動を行いました。



校長先生おすすめの本紹介

2学期の終業式で校長先生から稲盛和夫さんの紹介がありました。稲盛和夫さんは、有名起業である京セラや KDDIを創業し、倒産した航空会社を再建した偉大な実業家であり、彼は著書「生き方」で人生の成功の秘訣を以下のように説いています。胸に刻みたいですね。

「強く思い、実現を信じて努力を重ねていくこと。それが目標を達成させる唯一の方法である。」

”世の中は思うようにならない” 私達は人生で起こってくる様々な出来事に対してついそのように見限ってしまうことがあります。しかしそれは、”思うとおりにならないのが人生だ”と考えているから、そのとおりの結果を呼び寄せているだけのことで、その限りでは、思うようにならない人生も、実はその人が思ったとおりになっているといえます。不可能を可能に変えるために、「狂」がつかほど強く思い、実現を信じる前向きさが目標を達成させる唯一の方法なのです。

彦糸中さわやか相談室の利用について

子育てのいろいろな悩み 気軽に電話下さい

1月のスクールカウンセラー勤務日は、

13日(木)・27日(木)です。

◎さわやか相談室直通電話

048-958-1213

◎SC・稲川貴大/相談員・高見柳子

代表生徒のこぼ ～2学期を振り返って～

生徒会 星野こころ



今日で79日間の長い2学期が終わります。皆さんの中で、思い出に残る79日間でしたか。一度、振り返ってみてください。2学期には大きく二つの行事がありました。一つ目は「運動会」です。新型コロナウイルスの感染症対策をしたうえで行われた運動会。彦糸中生全員で作りができた素晴らしい運動会でした。糸中生の強い絆がより感じられたと思います。二つ目は「糸中祭」です。新型コロナウイルスによって2年ぶりに開催することができました。マスクをつけての合唱。練習期間も一か月という限られた時間の中で行いました。糸中祭では、運動会とはまた違うクラスの団結力が見られました。地域貢献部、二年生のダンス、吹奏楽部の発表では、それぞれの良さが出ていました。地域貢献部では、太鼓の力強さ、フラの手話で伝える表現力。ダンスは班ごとに違う振り付け、吹奏楽部の体育館中に響き渡る音色。とても素晴らしい発表になりました。2学期は部活動、委員会、生徒会のリーダーがすべて三年生から二年生に引き継がれました。今までの先輩方が残してくださった良さを生かして、もっとよりよい彦糸中をつくっていきましょう。この長い2学期は、二つの行事を通じて、一人一人が仲間のことを分かりあえた2学期だったと思います。改めて、「このクラスでよかったな。」「このメンバーでよかったな。」と思えるような2学期でしたか。「あれができなかった。」ではなく、「あんなことができた。」という前向きな考えを持ち、もう一度長い2学期を振り返ってみてください。3学期も新しいことに挑戦し、1年間のまとめとなる充実した学期にしましょう。

1年 田中絢菜



私が2学期に頑張ったことは、勉強です。期末テストでは、得意教科に力を入れて勉強しました。ワークを繰り返し解くことや、友達と問題を出し合うなど分からないところをなくせるように努力を重ねました。その甲斐あって、点数を伸ばすことができ自信につなげることができました。一方で、苦手な教科は思ったような結果が出ず、力を入れて学習に取り組まないといけなと改めて感じました。これらのことを踏まえて、3学期にはこの点を改善していきたいと思います。また、自分が所属している女子ソフトテニス部の練習にも力を入れることができました。日頃からの先生の指導や先輩のアドバイスを参考にして練習に取り組むようにしています。練習では、教わるだけの練習にならないように、ひとつひとつのプレーを振り返りながら課題を改善することを心掛けていきます。練習の成果が試合の結果にもつながっていくので、これから練習でも手を抜かず頑張っていきたいと思っています。3学期には、自分の苦手な分野の勉強に力を入れて取り組むと共に検定やボランティアにもチャレンジしていきたいと思っています。もうすぐ二年生となり、後輩もできるので先輩のよい見本になるような先輩になりたいと思います。そのためにも、今よりももっと自分の行動に責任を持ち、自分の力を伸ばしていけるよう勉強をはじめ、学校生活の様々な面で頑張っていきたいと思っています。

2年 岩崎奏音



一年間で一番長い2学期も今日で終わりになります。皆さんは、2学期の目標を達成できたでしょうか。今学期、僕達2学年の中で特に良かったことは三つあります。一つ目は、行事を通してクラスの絆がとても深まったことです。2学期では、一、二年生にとって初めての運動会と糸中祭という二つの大きな行事がありました。最初は両方とも練習が思うようにいかずみんなで話し合ったり、意見が合わずぶつかったりしたこともありましたが、全員で協力し、それを乗り越えて挑んだ運動会と糸中祭は、最高に楽しい思い出となりました。学年目標である一人一人が自分らしく輝ける学年を達成できたなと感じました。しかし、その仲の良さにより廊下にかたまて話をしたり、ドアの前で話をしたりしていることが時々見られます。今後は会話をするときにかたまらず邪魔にならないよう、周りを見て、気を付けて過ごしましょう。二つ目は、授業中の挙手です。たくさんの人が積極的に挙手をし、いろいろな意見を出し合い、新しい見方、考え方に気付き、授業がとても活発になってきたのでよかったと思います。しかし、2学期の課題にもあった忘れ物がまだあり、特に宿題をやっていないなどということもあったので、3学期はもっと意識を高め、前日の夜にしっかり確認するなど工夫をし、忘れ物を減らせるようにしましょう。三つ目は、読書の量です。一組も二組も本の貸出し冊数がとても多く、みんな集中して本を読んでいたのとても良かったと思います。本を読むことで、言葉の種類も豊富になると思うし、想像力も豊かになると思うので続けていきましょう。良かった所は続けていき、課題のある所は、しっかりと改善していきましょう。3学期は、三年生の0学期と呼ばれている学期になります。学校の中心としての活動を3年生から受け継ぎ、生徒会、委員会活動、部活動など二年生を中心に活動がはじまっています。今までよりも意識を高く持ち、先輩方と過ごす残り少ない日々を大切にしながら取り組んでいきましょう。3学期もみんなが気持ちよく過ごせる学年にしていきたいと思います。

3年小澄瑠俐



私は、この2学期を振り返ってみるとやっと受験生としての自覚が強く芽生えてきたと感じました。三年生のはじめはあまり自分が受けたい高校が決まっていなかったため、受験に対する心構えができていませんでした。それに中間や期末などの定期テストで忙しく、あまり受験に向けた勉強ができていませんでした。2学期では、高校やその先の進路が決まってきたため、やっと私立高校の過去問を始めたり高校見学にも頻繁に行くようになりました。しかし、東部地区テストや北辰テストを見るとまだまだ自分は伸びる事ができると思います。今回の冬休みは三年生にとっては最後の長期休業となります。私は三年生にとってのラストチャレンジだと思います。目標の高校を目指している人にとって同じ高校を目指すライバルとの差をつけるラストスパートのチャンスだからです。冬休みにいつもと同じような感覚で過ごせばそうしている間にもライバルたちは勉強をして着々と力をつけていることを心に刻み常に思い出せるようにしていきたいです。今までの自分をふまえ、3学期に真の受験生になれるようにこの冬休みでは計画・実行を綿密に行い、自分のためになる行動をしていきたいです。三年生はもちろん、二年生や一年生もこの冬休みを通じて自分をレベルアップさせましょう。

民生委員・児童委員懇談会開催

14日(火)に民生委員、児童委員の皆様に来校いただき、懇談会を行いました。学校の現在の状況を知っていただくとともに地域の貴重な情報を教えていただきました。お忙しい中、ご参会いただきました委員の皆様、ありがとうございました。引き続きご支援をお願い致します。



三郷ひかり幼稚園にプレゼントを贈りました。

3年生が家庭科の授業で作成した園児へのメッセージとだるまを24日にひかり幼稚園に届けました。今年もコロナにより保育実習ができませんでしたが、保育園の子供たちに喜んでもらおうと3年生が一生懸命作成しました。



授業参観・保護者会・PTA人権教育学級開催

9日(木)に1年生と45組の授業参観・保護者会、10日(金)に2年生の授業参観・保護者会、3年生の進路セミナーを実施しました。保護者会では糸中祭のときの合唱やミートザダンスの取組の映像をご覧いただきました。また、3年生は来年に控えた入試選抜について説明を行いました。両日ともPTAの人権教育学級を開催し「いじめ」と「児童虐待」について考えていただきました。お忙しい中、ご参会いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



PTA地域に貢献する彦糸中を目指しましょう

とてもうれしい報告です。彦糸中地域貢献部のこれまでのボランティア活動を評価していただき、今年度「第25回ボランティア・スピリット・アワード・中学生部門・首都圏ブロック」において、コミュニティ賞を受賞させていただきました。12月7日(火曜日)の午後、新聞社の記者の方に取材にきていただきました。和太鼓とフラダンスを地域の方に習い、地域を元気づけようと取り組んできた生徒たちにとって、今回の受賞と取材は大きな励みになりました。今後も地域貢献部を中心に地域の方々に喜んでもらえる活動に全力で取り組みます。

話は変わりますが、それともう一つとてもうれしいことがありました。三郷団地14街区の方からお礼とお褒めの電話をいただきました。先日、本校の生徒が、クラスによって散乱していたごみ置き場のごみをほうきをもってきてはいてくれていたそうで、近所の方がそれを見ていてとても感心したとのことでした。さりげなく人のために動ける人がいるって素晴らしいですね。(おそらく彦糸中の生徒ではないかということですので、もしも心当たりのある生徒はぜひ教えてください。)今後も、みんなに喜ばれる取組をたくさんして彦糸中を盛り上げていきましょう。



